

館報

平成最後の



4月号

やまがた

No. 756

平成31年



樹木の生産者

本間 義昭さん(小坂)

「自然(植物など)と関わる仕事がしたいと思い、今の仕事に就きました」と穏やかに話してくれた義昭さん。樹木の生産などに携わっているそうです。

今は、今月末に開催される信州花フェスタ2019に使われる“花”の納品に大忙しで、「開催中に咲くようにするための温度管理が大切なんです」と教えてくれました。

(4月2日 丸八種苗園にて)

働人姿
シリーズ

告知板

第15回市町村対抗 小学生駅伝競走大会

日時 4月27日(土)
午前10時45分スタート
場所 松本平広域公園陸上競技場
備考 全4区間 6.1km

山形村図書館「子ども読書週間」

読書マラソンがリニューアルします。
新しく、おもしろい本がいっぱいです。
期間 4月23日(火)~5月12日(日)

2019年度公民館講座(上半期)

今年度も多種多彩な講座をピックアップしました。詳しくは、この館報4月号と同時にご家庭に配布される「学びの情報」をご覧ください。

第4回バドミントン初級者交流大会

日時 6月2日(日)
8:30受付 9:00開会式
場所 トレーニングセンター体育館
備考 参加資格: 初心者~初級者(中学生以上)
募集人数 40人(先着順)
締め切り 5月19日(日)
参加費 800円
問い合わせは080-5108-6299(百瀬)まで



3月27日(水)、トレーニングセンターふるさと大ホールにて30年度に実施されたソフトバレーボールリーグ戦の閉会式が行われました。
結果以下参照

ソフトバレー閉会

混合の部	Aリーグ	優勝 アンフエア
		準優勝 アトラス
		第3位 ダークホース
	Bリーグ	優勝 仲町 軍団
		準優勝 アップルオレンジ
		第3位 チーム南ずら
女子リーグ	優勝 めちゃ mama	
	準優勝 トレASURE	
	第3位 オリブ	
4人制リーグ	優勝 パレット	
	準優勝 プレアデス	
	第3位 SPADE	
	第3位 CLUTCH	

歴史講演会

3月17日(日)、トレーニングセンターふるさと大ホールにて、『戦後山形村を生き抜いた女性たち青年たち』をテーマにした講演会が開かれました。約1年間山形村の青年会や婦人会について調査してきた信州大学の太田潤児教授が講演を行い、約40名が聴講しました。



ふるさと伝承館大盛況

4月14日(日)、4月末をもって一時閉館となるふるさと伝承館が無料開放され、90人を超える来館者で終日賑わっていました。

施設の老朽化のため一時閉館となる前にもう一度訪れておこうと思った人や、伝承館に初めて足を運んだ人も多く、展示品の説明を真剣に聞く来館者の姿がありました。



グラウンド整備

4月13日(土)、早起き野球連盟とナイターソフトボール連盟合同でトレーニングセンターグラウンドの整備を行いました。春とはいえ夕方の風はまだ冷たく、参加者は手を擦りながら作業を行いました。

30分ほどで一輪車で15~20杯分の土砂・ゴミを取り除かれました。



山すそ

春。新しい季節が始まり、木々には新しい芽が吹き、新しい年度が始まる季節。新しい生活が始まる。たりする人も多いの

ではないか。我が家も多分に漏れず、長女が高校へ、次女が中学へそれぞれ進学。女房も勤務先が変わり、家の中に吹いている風も変わった感じがしている。慌たしさももちろんあるが、それぞれ新しい目標に向かう前向きな風で気持ちがいい。唯一、大きな変化がなかった私は焦りを感じつつも、見守るのも大事な仕事と言いつつも、現状維持である。新しい年度が始まったばかりではあるが、もうすぐ元号が変わり、「令和」の時代がやってくる。日本が急成長したと言われる昭和の時代、何かと大きな災害が目立った平成の時代。令和の時代はどんな風になるのか、まだ誰にも予想できないが、良い意味でスピードアップ、悪く言うと更に忙しくなるのではないかと思う。そんな時代についていけるよう、現状維持と言わずに自分も変わっていかねければならないのかと感じる。今日この頃である。新しい時代に期待をしながら。

人の動き

(敬称略)

新たな時代を翔る

区長(新任)

中大池 平沢 隆一
 下大池 大池 孝夫
 下竹田 大久保英雄

保育園保護者会

会長 黒沢 美雪
 副会長 杉本 宏美
 書記 村上 瑞恵
 会計 上条 雅代
 幹事 堤 育子

支部長(上大池) 小林 里紗
 " (中大池) 田口 真矢
 " (小坂) 本間 一美
 " (下大池) 小林 早苗
 " (上竹田) 高木 祐美
 " (下竹田) 佐藤 佳子

山形小学校PTA

会長 神農 来栄
 副会長 大池 剛
 " 平井 淳子
 副会長 百瀬 康洋
 (郡P常任) 上條 直美
 会計 増澤 和子
 監事 直井 正一

支部長(上大池) 堤 卓也
 " (中大池) 上條 和隆
 " (小坂) 深沢 育子
 " (下大池) 佐野 学
 " (上竹田) 松下 央子
 " (下竹田) 永原 幹央

広報部長 清沢 陽子
 教養部長 中村 翔
 施設部長 田原 宏一
 生徒指導部長 中島 孝
 学級部長 藤澤 和恵

小学校に迎えた先生

校長 柳生さよ美(明善小より)
 江藤 真史(両小野中より)
 瀨川 和枝(新規採用)
 津田ゆみ子(片丘小より)
 松田 歩(洗馬小より)
 水野 亮(新規採用)
 宮城 千鶴(児童館より)
 上條 佳子(鉢盛中より)
 元島 智子(箕輪南小より)
 レイナ・ヤップ
 (安曇野市教委より)
 鷺澤 香織(豊野西小より)

鉢盛中学校PTA

(山形関係分)

会長 種田 亮太
 副会長 丸山 朋美
 幹事 松實 敏雅

中学校に迎えた先生

教頭 百瀬 顕正(寿小より)
 幾田 純平(波田中より)
 内川由佳里(清水中より)
 太田 雅彦(飯田西中より)
 小島 望美(豊科北小より)
 鈴木 寛(旭町中より)
 竹川太一郎(小諸養護より)
 田中 裕也(開成中より)
 早川 和宏(緑ヶ丘中より)
 松井 良平(春富中より)
 望月 正樹(柳町中より)
 山本 和子(山辺中より)
 栄養士 種田 厚子
 (松本市健康づくり課より)
 調理員 高木 千晶(囀託)
 波多腰とも子(臨時)

平成を振り返る

元号が令和に決まりました。大方の予想が外れましたが、スッキリと清しい文字に5月からよろしくお願ひします。



『災害と平和の時代』

直井 知導
 (下竹田)

災害の目立つ時代であったという印象です。特に平成23年の東日本大震災は今でも記憶に鮮明で、この時ばかりは他人事ではないと痛感、慣れないボランティア活動に参加したりもしました。また震災のみならず、異常気象、電害や大雪に苛まされることも少なくなかったように感じます。ただ、災害多しといえども、戦災に見舞われることだけはありませんでした。この災害と平和の時代を生きた者として、後世に伝えるべきは何か、考える今日この頃です。



『令和をどう生きようか』

前田 祐司
 (下大池)

昭和生まれの私は、これで昭和、平成、そして5月まで命が持てば令和の世を生きていくこととなります。今は昭和のころに比べるとずいぶん便利になりましたが、ある線を越えると淋しさにつながりかねないです。例えば、子育てをAIに、とはなかなかならないのは、苦勞を喜びに変えようとする力が人にはあるからではないでしょうか。大切なのは、育てるといって技術じゃなくて育てるといって気持ち。進化は止められなくても人はやっぱり「和」を求めるから。そこへ進みながら立ち返れたらと思います。さて令和をどう生きましようか。



公民館長
百瀬純雄
(下竹田)

活力ある公民館に

今回公民館長という大役を、根柢教育長の熱意ある勧誘と関係者多数の来宅により引き受ける事になりました下竹田の百瀬純雄です。

私が山形村にきて35年になります。人生の半分以上を過ごす村になりました。最初の山形村に対する感想は「元気のある、活気に溢れた村だな」と感じました。父に勧められて早起き野球のチーム（丸幸建材）に入れていただき、下手でしたが（野球未経験）楽しくプレーをして、飲み会に参加してきました。父のおかげで多くの人と交流が出来る感謝しています。今は60歳野球と、ナイターソフトボールの監督として楽しんでいます。

公民館との最初の出会いは本館の体育委員の時だと思えます。その頃の公民館の行事は、春の女子ソフトボール大会・夏の野球大会・秋の運動会・冬のソフトバレーボール大会と賑やかでした。それと

一時期信濃山形ロードレース大会もありました。大変忙しい思いもしましたが、今は楽しい思い出と貴重な体験ができて感謝しています。公民館本館体育部の行事は秋の運動会だけになり、これもだんだん縮小化され、前年は半日になりました。時代の流れで仕方ないと思いますが、今年は村民が参加しやすい活気ある運動会を模索していきたいと思っています。

山形村は他の市町村と同様に地域のコミュニティーが



副館長
斉藤春彦
(上竹田)

みんなで参加、 みんなで活動

今年度も引き続き副公民館長をお引き受けすることになりました斉藤です。

二年前、副公民館長を就任して私が感じたことですが、今現在山形村公民館の行事に参加する人、しない人が分かれてしまっているように思いました。昔は多くの皆さんが公民館の行事に参加したので

希薄になってきていると思います。地域の繋がりが深められ少しずつ前進できるような公民館活動をしていけたらと思います。

今年から各分館からの本館への部員が6名減り、18名の体制で行うこととなりました。中村前館長の受け売りですが、楽しんで皆で知恵を出し合い、力をあわせて活力ある公民館にしたいと思っています。村民の皆様には、公民館活動への積極的な参加と協力をよろしくお願いいたします。

はないでしょうか。今現在身近に娯楽や情報があふれていて「公民館行事に参加しなくてもいい」と思っている方が多いのではないのでしょうか。公民館の行事にはみんなで参加し、みんなで活動することにより住民一人ひとりのこの結びつきを深め、明るく住みよい活力のある地域づくりにつながると思えます。ぜひ多くの住民の方々に参加していただき、住民相互の絆を育み多くの皆さんが「山形村に住んでよかった」と思っていただけなら山形村公民館であるように副公民館長として協力しますので、引き続き宜しくお願いいたします。



副館長
中村よしみ
(上大池)

公民館活動を 楽しく

農作業の傍ら、生活に潤いを求めて公民館講座を受講しました。「寄せ植え」は季節に合った花々で庭先がにぎやかになりました。「ハーバリウム」も生きた花とは違った美しさで瓶に詰める作業が楽しかったです。「染色」では藍染

を体験しました。染物は奥が深く、昔から伝わってきている日本の文化・生活の知恵に触れることができ認識を新たにしました。

これまでは公民館活動の恩恵を受けてきたのですが、この度、微力を顧みず、副館長の大役を引き受けることになりました。これから公民館活動について学びながら、「令和」の時代に魅力的な公民館活動を発信し、楽しんで参加してもらえよう取り組みたいと思っています。

2年間よろしく申し上げます。

中大池



分館長
上條豊彦

- 副分館長 中村 宏
- 会計 小林 めぐみ
- 社会部長 塩原 寛明
- 副社会部長 上條 明典
- 体育部長 上條 秋浩
- 副体育部長 上條 明

上大池



分館長
平岡正二

- 副分館長 中村 康利
- 会計 中村 恒雄
- 社会部長 中島 修
- 副社会部長 山口 加子
- 体育部長 森 千成
- 副体育部長 堤 均
- 新井 瑞
- 中村 瑞

本館スタッフ



部長
宮沢健太郎
(下竹田)



部長
百瀬 悟
(下竹田)

下竹田

上竹田

下大池

小坂

中大池

上大池 部員

野口 詩穂 藁 陽一 小日向 淳彦 上條 照美 古川 寿幸 宮沢 大地 五味 げ子 宮城 隼人 倉坂 純代 中川 美香 須山 亮太 中村 はるか 上條 梢 塩原 久恵 今村 忍 中村 雅子 瀬川 岳人

部員

丸山 智彦 小野 百恵 小波 徹 竹野 入映子 大塩 和道 唐木 加寿美 上條 雄嗣



部長
大池 剛
(上大池)

編集部

2019年度 公民館人専 2020

任期満了にともない、公民館の新役員が決まりました。館長に百瀬純雄さん、副館長に中村よしみさんが新任館長の齊藤春彦さんが再任されました。各分館、各部でも新役員が決まり、『令和』の幕開けとそれぞれの活動がスタートしています。

山形村公民館

新時代に 歩み出す!

下竹田



分館長
山中秀樹

副分館長 横水 聡子
会 計 石川 典幸
社会部長 齊藤 弘明
副社会部長 山田 享
" 大月 優香
体育部長 松館 孝
副体育部長 小森 勇二
" 村上 明美

上竹田



分館長
古畑 徹

副分館長 唐沢 秀明
会 計 竹村 貴子
レクリエーション部長 丸山 洋平
レクリエーション副部長 清水 哲也
" 上條 信子

下大池



分館長
清水健次

副分館長 塩原 徳雄
会 計 松本 育美
社会部長 村瀬勝之助
副社会部長 中村 朝
体育部長 曾根原 覚
副体育部長 横山あづさ

小坂



分館長
百瀬重治

副分館長 中村 功
会 計 堤 明美
社会部長 小林由志輝
副社会部長 西牧 英章
" 小野 総恵
体育部長 鈴木 正雄
副体育部長 山口堅太郎
" 小口さなる



おのれをつくしてなるをまつ 尽己 倅成

2019年度 山形小学校PTA会長 **神農 来栄** (下大池)

4月の声

2019年度山形小学校PTA会長就任にあたりご挨拶させていただきます。

私の事を知らない人がほとんどだと思いますので、自己紹介をさせていただきます。

私は大町市で生まれ、松本市で育ち、小学2年生から現在に至るまでずっと柔道をやってきました。練習が本格的になり始めた小学4年生から中学、高校の柔道は本当に厳しいものでしたが、一度も柔道を辞めようと思った事がなかった。たのびに柔道が好きだったのだと思います。

2006年4月に山形村に引越してきて、2007年3月からは「克己塾」と言う少年柔道チームを立ち上げました。

私が柔道塾を立ち上げ、指導者を志すきっかけとなったのは、専門学校2年生の時でした。学校には柔道部があり、その下部組織として少年柔道チームもありました。1年間限定で2年生がコーチを務めるのですが、私にコーチの話がきたのです。手探りで指導でしたが一生懸命柔道に取り組み子どもたちの姿は本当に可愛いものでした。学校が休みのある日、街の中で偶然教えている子どもとご家族に会いました。すると「先生！こんにちは！」と子どもから大きな声であいさつをしてくれたのです。親御さんは「柔道を始めてか

らこんな風に挨拶が出来る様になったんです」と言っていました。この時に「柔道を通じて礼節のしつかりした子、心と身体の強い子を育てられたらこんなに嬉しい事はない」と思った事が指導者を志す原点であったと思います。他チームのコーチも含めたら指導に携わって22年、今なお試行錯誤の日々ですが子どもたちが少しでも成長出来るようにと励んでいます。さて、今回タイトルにした「尽己倅成(おのれをつくしてなるをまつ)」とは柔道の創始者嘉納治五郎先生の言葉です。

「自分の全精力を尽くして努力した上で、成功・成就を期待すべきである。力を尽くし切っていないのに失敗を運のせいにしてはいけない。幸運を望む前に、まず自分の力を尽くせ。」

また、失敗した不運を嘆いて努力を止めてはならない。さらに勤勉と辛抱を怠らず、成就を待て。成功者は、努力の限りを尽くした結果、自身の運命を拓き得たのである。

この言葉の通り力の出し惜しみせず、もし失敗してしまう事があつたり、上手くいかない事があつても勤勉と辛抱を怠らずPTA会長の職務を全精力を尽くしてやっていきたいと思っております。

活き生き大学 閉講式

3月26日(火)、ミラ・フード館にて30年度最後の講習がありました。「出会い旅立ちそして故郷」と題し、参加者全員で昭和の流行歌や平成の歌を18曲歌いました。1曲終わるごとに昔話に花を咲かせ、昭和13年に出た「旅の夜空」は「私と同年だわ」と、とても楽しそうに話す参加者もいました。



受講者から感謝のお手紙

さくらの下のコンサート

4月13日(土)、ミラ・フード館「ホールミラ」にて、「さくらの下のコンサート2019」が行われました。

昨年までは小学校のしだれ桜の木の下や体育館で行われてきたコンサートですが、今年から主催者も変わり、場所

も変えての開催となりました。当日は恒例となったコンサートを楽しみにされていた方が集まり、立ち見も出るほどの盛況ぶりとなりました。村内のメンバーで構成された8つの団体により第一部は合唱、第二部は吹奏楽の演奏が行われ、最後は出演者・観客全員で「故郷」を斉唱し、幕を閉じました。



(敬称略)

おめでた(子・親)

塩原 慧斗・宇人・上竹田 陽子

おきやみ

- 中村ヨシエ・88歳・上大池
- 籾町巳佐喜・90歳・下大池
- 上條サチ子・94歳・中大池
- 籾町 克子・88歳・下大池
- 百瀬 廣子・99歳・上竹田
- 清原あさ子・95歳・上竹田
- 平沢 政弘・91歳・中大池
- 矢田きさ子・87歳・小坂
- 谷川 勉・77歳・下竹田

思い出の春、希望の春

山形保育園
 卒園69名(3月23日)
 入園61名(4月3日)

ご進学される皆さん、おめでとうございます。
 新しい学びの園では、どんな友だちと出会いどんな
 経験をするのでしょうか？ワクワクしますね！

やまのこ保育園
 卒園15名(3月23日)
 入園10名(4月3日)



鉢盛中学校入学式(4月4日)
 入学164名(山形村 97名)



3月21日(木)、ミラ・フールド館「ホール・ミラ」にて鉢盛中学校合唱部のコンサートが開催されました。
 メンバー構成を変えながら、得意な曲やチャレンジしている曲を披露しました。また信州大学グリーククラブとともに混声合唱を行った後、会場を巻き込んで「故郷」を大合唱。さまざまな声質が絡み合っ紡ぎだす「ハーモニー」に聞き入ってしまい、あつという間の2時間でした。
 3年生は3月14日(木)で中学校を卒業したため、これが在校生といっしょに歌う最後のコンサートになり、合唱部で育んだ思い出を後輩たちと共有しました。来年は観客席でこっそり口ずさんでいるかもしれませんね。

さよならの前に

ようこそ 山形小学校へ



1年1組



担任
まるやま みほ
丸山 美穂先生

小学校での新しい生活を楽しみにドキドキワクワクしながら入学してきた29人の子どもたち。

たくさんのお友だちや上級生のお兄さんお姉さんといっぱい遊んで、元気にたくましく成長して行ってほしいです。

地域の皆様も温かく見守って下さい。



1年2組



担任
みずの りょう
水野 亮先生

ピカピカのランドセルを背負って、ピカピカの笑顔で、1年生が入学してきました。これから始まる学校生活の中でも、ピカピカの笑顔をたくさん見せてくれることを楽しみにしています。

子どもたちが安全に安心して過ごせるよう地域の皆様にもご協力をお願いします。



1年3組



担任
きよすみ みどり
清住 緑先生

入学して数日後、教室で校歌のCDを流しました。「この歌どこかで聞いたかな?」「うん」「入学式で聞いた」と返事が返ってきました。そして、歌を口ずさみはじめる子どもたち。もう、すっかり山形小学校の一員です。

たくさんの経験をして、大きく成長してほしいです。